

2020年度（令和2年度）事業報告

入館者数

2020年3月17日からのリニューアルオープンが新型コロナの影響で延期を余儀なくされ、今年度2020年6月2日より日博協からのガイドラインに沿って、様々な対応の上スタートとなりました。したがって当初計画より大幅な減となり、入館者は8,238名でした。新入社員教育も集中する4月は休館で“0”、翌年3月末までに6社20名で終了しました。

*開館に際してのコロナ対応

基本は3密を避け、館内換気、消毒の徹底を図る。

- 入館者の瞬間最大数を45名（当初は30名）と規定
- 閉館時刻を1時間繰り上げ、午後4時とした。（当初は午後3時まで）
- 団体受付（15名以上）は中止
- 入館者の多い日曜日を休館（2021年1月より日曜開館を再開）
- 入館者には手にアルコール消毒、検温、マスクの着用、ソーシャルディスタンスの確保を要請し、任意ではありますが万一に備えて連絡先の記入のお願い
- 館内トイレ、エレベーター、ショップ等の前には消毒液の準備
- 館内換気は外気の取入れを従来以上とし、厚労省の推奨必要換気量を確保
- 館内消毒は、職員が各種ボタン・手すり・展示ケース等を随時行う
- 館内展示については、ハンズオン展示（手で触れる展示）をすべて撤去、封印
- イベント類はほぼ中止、土・日の紙すき教室も中止
- 図書室の利用も当初は中止、2021年1月より申し込み制により午前・午後1組ずつ
- 館内解説サポーターも、館内会話をできるだけ控える観点から中止

今年度の主要な事業活動は次の通りです

I 紙に関する資料の収集、保存、調査研究、展示

1. 今年度で開催した企画展

- (1) 創立70周年記念企画展「金唐革紙～文明開化を彩った和紙製壁紙～」
6/2（火）～10/4（日）
- (2) 創立70周年記念企画展「特別収蔵品展」 10/24(土)～2021/2/23（火）
- (3) 「くらしを支える紙製品～紙にできること～」 2021/3/16（火）～8/29(日)

2. 一般公衆への説明、助言、指導と図書利用

残念ながら今年度は紙に関する知識の豊富な解説サポーターを館内に配置することが
かなわず、来館者の質問、疑問についてはその都度学芸員が対応しました。

今年度の図書室利用は予約制でスタートし、利用者数は87名で、主に調査研究、論文
作成などで利用されました。2004（平成16）年度から参加しているレファレンス
協同ベースには、現在までに82件のデータを登録しており、レファレンス事例の被参
照数（アクセス数）は34,687件でした。全国規模の図書館総合目録NACISに
も、当館受け入れ雑誌のすべてと図書データ約2,000点を登録しており、ILL（図
書館相互に図書や論文を利用し合うためのシステム）を通じて、全国の図書館から複写
申し込みにも対応しており、今年度は17件の複写依頼を受けました。更に、より図書
室を充実するために新たに購入図書67冊を買い入れました。

II 紙に関する講演会、講習会、実演会の開催

1. 各講演会

企画していた金唐草紙関係のワークショップ、トークショー、紙博友の会の講演会はす
べて中止としました。

2. 講習会、実演会およびイベント

(1) 紙の工場跡地を歩く 11/21（土）6名

(2) 「たんざくに願いを書こう」 6/23（火）～7/7（火）

これ以外の企画したすべてのイベント、実演会、講習会は中止としました。

3. 紙すき教室

当館の人気イベント毎週土・日の紙すき教室も、リニューアルオープン後も中止として
スタートしましたが、一旦緊急事態宣言が解除された後の11/28、12/5・12・19の4
日間のみ事前予約制及び人数制限で開催し、延べ36名の参加となりました。その後再
び緊急事態宣言が出され、中止を継続しています。その他毎年恒例のPAPER EX
POや神保町ブックフェスティバルの出張紙すきも中止となりました。

4. 紙博友の会の活動

6/20（土）に予定していた旧前田家本邸の見学会、並びに下期12/12（土）に予定し
ていた元富士ゼロックス(株)研究技術開発本部柴田氏の講演も中止となりました。

Ⅲ 機関誌および紙に関する書籍の出版、広告活動

1. 機関誌「百万塔」の発行

第166号(6月)、第167号(10月)、第168号(2月)

なお、第166号は創立70周年記念号特集として、多方面の方から紙博にちなんだ寄稿文を頂き掲載しました。

2. 外部広告活動

(館全体)

4月：本当に住みやすい街Walker Vol. 2

5月：関塾タイムス2020. 6

6月：北区商工通信「新しい風」、朝日新聞マリオン欄

7月：日刊紙業通信、「行ってみよう楽しい街」、読売新聞夕刊7/25

8月：産業新潮8. 9合併号、SPP社内広報誌MUGEN Vol. 32

9月：博物館研究10月号、毎日新聞芸術散歩8/28

10月：新聞研究828号

12月：月刊バックアンドボックス、「見たい！知りたい！博物館は裏側もすごい！」

2月：るるぶ青天を衝け、書籍「北斎散歩」、阪急交通公社観光ガイドページ
文化ロードMAP 飛鳥山～田端

3月：東京観光バリアーフリー情報ガイド2021、雑誌「ノジュール」

テレビ埼玉「探訪渋沢栄一紙の博物館」、東京新聞「東京どんぶらこ」

NHK埼玉放送局「渋沢栄一ゆかりの地マップ」

(企画展)

5月：「東京人」2020/6月号

8月：芸術新聞社「墨」8, 9月号、読売新聞夕刊シティライフ8/25

9月：読売新聞 TOKYO ウィークエンド

10月：日刊紙業通信「特別収蔵品展」、板紙段ボール新聞, FUTURE 第40号

11月：FFN「m&n」142号、産経新聞コラム、三友新聞、紙之新聞

12月：SPP社内報「MUGEN」33号、東京人2021/1号

2月：読売新聞 TOKYO ウィークエンド

3月：SPP社内報「MUGEN」34号、紙之新聞

Ⅳ 売店事業

今年度売上金額：2,510千円

V 主要修繕、投資工事

○ 券売機一式	7,020千円
○ パソコン交換	2,310千円
○ 電話機交換	1,588千円